

株主・投資家の皆さまへ

リンガーハット株主通信

2013年3月1日～2013年8月31日

Vol.16



リンガーハット銀座店



浜勝千葉ニュータウン店



Contents

トップメッセージ	1	株主アンケート集計結果報告	5
事業インフォメーション	3	会社情報	6
リンガーハット 浜勝		株主メモ	7
トピックス:食の安全・安心のために	4	オンラインショップのご案内	7
連結業績ハイライト	5		



証券コード: 8200

株式会社リンガーハット

<http://www.ringerhut.co.jp/>

■ トップメッセージ



厳しい状況が続きますが、
全員参加で企業体質を改革し、
収益拡大に努めてまいります。

代表取締役会長兼社長

米濱 和英

2014年2月期第2四半期連結累計期間の業績について

当第2四半期連結累計期間は、期首の3月から4月前半にかけては順調に推移していましたが、5月のゴールデンウィークにかけて、気温の上昇に反比例するかのように少しずつ売上が減少し、第1四半期での目標は達成したものの、第2四半期累計では不本意な結果となりました。ただ、前年同期の数字はクリアしましたので、外食産業全体が厳しいといわれる中、当社の業績は良い方向に向かっていると思っています。特に、2012年に投入した低価格の戦略商

品が集客効果を生み、また、さまざまなPR活動により、リングアハット、浜勝ともに着実に再来店のお客さまが増えてきています。さらに、通販・ネット販売の売上も順調に伸びてきており、近くに店舗がない地域のお客さまにも大変ご好評をいただいています。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は181億40百万円(前年同期比8億87百万円増)、営業利益は5億90百万円(前年同期比1億94百万円増)、経常利益は5億36百万円(前年同

期比2億6百万円増)、四半期純利益は3億15百万円(前年同期比1億64百万円増)となり、前年同期に比べて増収増益となりました。

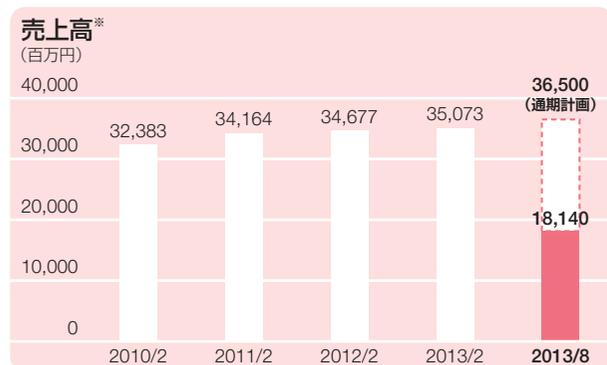
当期の経営戦略について

当社は創業50年を越えて新たなステージに進んでおり、「全員参加で企業体質を改革しよう」をスローガンに、引き続きさまざまな施策に取り組んでいます。

1. 来店客数と客単価について

前期の後半から当期にかけて、来店客数は着実に増加しています。その一方で、客単価は少し下がっています。低価格の戦略商品を投入したので客単価が下がるのは想定内の範囲内ですが、それ以上に来店客数が増えたことにより売上が伸びている、というのが現在の傾向です。

当社としては来店客数を増やしつつ客単価も上げていくことが理想ですが、単純に価格を上げるだけでは、お客さまのご理解は得られず来店客が減り、売上も減少します。そこで、価格以上に満足度の高い商品を開発し、客単価を10円でも上げることにより、売上・利益を伸ばしていかなければならないと考えています。たとえば、季節ごとに旬のものを加えた企画商品や、単品の組み合わせやボリューム感によって「おトク感」を増大する、というような商品の展開です。当社の店舗には年間延べ6,000万人のお客さまが来店されますので、客単価が少しでも上がれば、利益率の向上



※売上高にはその他の営業収入を含めています。



につながります。さらに、商品だけでなく売り方もアレンジすれば客単価の向上につながるのではないかと考え、店舗の業態にも新しい風を吹き込むべく準備を進めています。

2. 店舗運営の新たな試み

リンガーハットでは、実験的にロードサイド店舗でのセルフ型営業を試みています。お客さまの要求品質の高まりに対応するため、今後はさらに改善を進め、単純なセルフ型ではないセルフ+カスタマイズによる「MYちゃんぼん」の展開を考えています。

これは、従来の定型商品だけでは物足りないお客さまの嗜好に、より一層応えられるオリジナルちゃんぼんを提供しようというものです。

リンガーハット横浜港南台店では、間もなくサービスを開始する予定で準備を進めており、お客さまの評価を見ながら、地域特性・高齢化社会対応も考慮しつつ展開モデルの確立を目指しています。

一方、引き続き好調なフードコート型店舗においては、現状を維持しつつ、こちらも地域特性に応じた商品展開などで競合他社との差別化を図り、固定客を増やしていきたいと思っています。

また、運営形態としては、将来的には直営とフランチャイズの出店比率を50:50にしていくという方針のもとで、フランチャイズ店契約も着実に増やしています。これにより、利益率の改善・向上が期待できます。

今後の課題としては、ますます進行していく少子高齢化にも対応できる体制を構築していくことです。

まずは、外販事業の拡大です。現在、通販・ネット販売はご好評をいただいています。特にネット販売は今後期待できるマーケットであると思われるので、あらゆるルートへの販売拡大に取り組んでいきます。

また、高齢化の進んでいる各地のニュータウンには、スーパーやコンビニエンスストアの宅配や移動販売車によるデリバリー販売が大変重宝されていると聞きます。当社でも所有している移動販売車を上手く活用して、こちらから出向いていき、作りたてのちゃんぼん、皿うどんにカツサンドやサンドウィッチを販売することができないか検討しています。

ロードサイド型の店舗では、バリアフリー化が必要不可欠となってきます。従来の店舗で取り入れたバリアフリーでは課題も多いため、営業、建築の幹部がバリアフリーの講習会に参加しました。

2013年7月にオープンした浜勝倉敷店では、駐車場、ホール、トイレなど設備面の改善とサービスする「人の心」のバリアフリーに取り組んだ結果、ご好評をいただきました。今後、時間はかかりますがロードサイド型店舗を拡大していきたいと思えます。

3. 人財こそすべて

当社では、以前から整理・整頓・清掃・清潔・躰しつけの「5S」を徹底しており、「5Sの日」を定め、私や役員をはじめスタッフ全員で、社内や店舗、地域の清掃などを実施しています。昨今、外食

チェーン店やコンビニエンスストアでは、お客さまだけでなく社会全体に不信感を募らせるような、一部のスタッフによる問題のある行為が散見されます。当社では、このような事態を未然に防ぐためにも、入社時の新人教育を徹底し、入社後においても先輩社員や店長・ブロックリーダーからの指導を強化することによって、スタッフ全員が責任と自覚をもって行動できるようにしています。

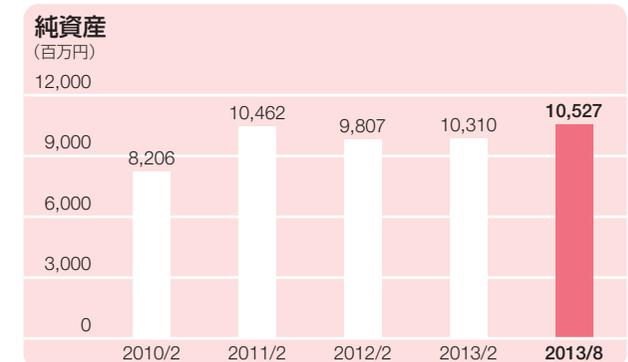
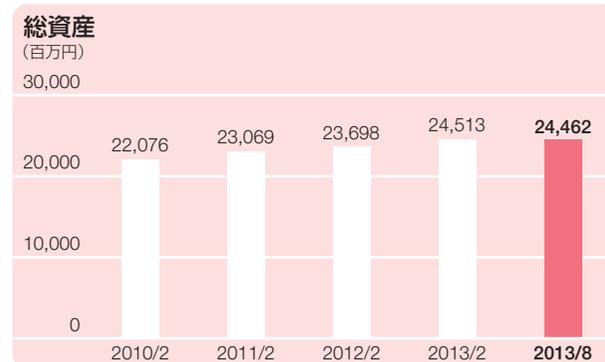
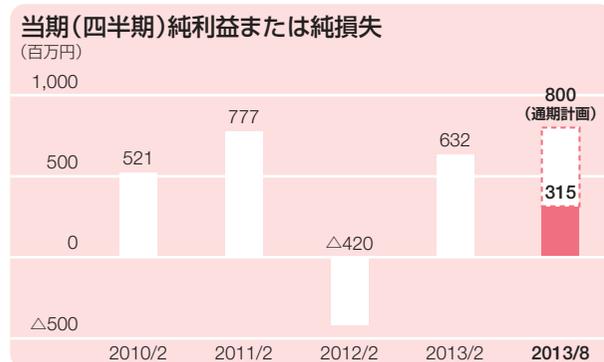
客単価を上げるには、商品力に加えて接客力も重要です。ご注文を受ける際にひとことお声がけして単価アップにつなげていく、プラスアルファのご提案という地道な営業活動も、このような人財教育の成果の一つであると考えています。

株主の皆さまへのメッセージ

株主の皆さまにおかれましては、平素より当社の事業・経営にご理解をいただき誠にありがとうございます。厳しい状況が続いていますが、売上最大・経費最小の考えに基づき、今後も魅力ある商品の開発やさらなる経営体質の改善に取り組み、株主の皆さまとともに企業価値向上に努めてまいりたいと存じます。引き続き、当社経営へのご理解・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2013年11月

代表取締役会長兼社長 朱濱和英



■ 事業インフォメーション

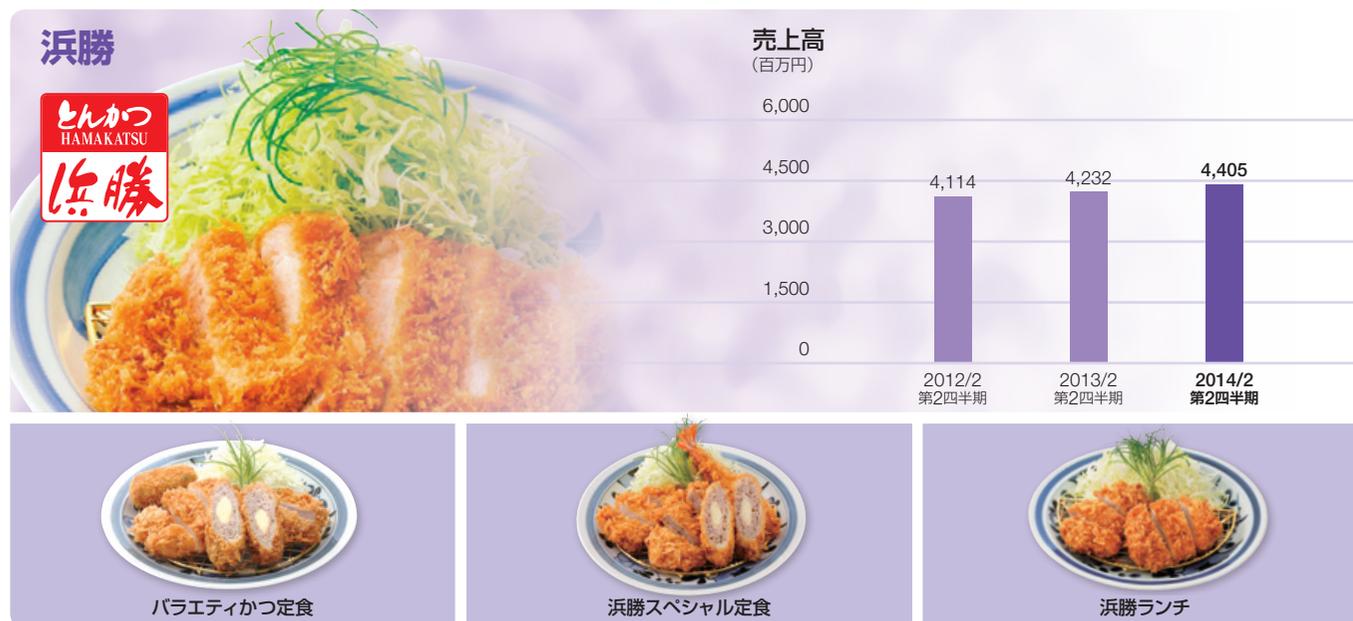


長崎ちゃんぽん事業 営業概況

長崎ちゃんぽんリンガーハットでは、500円の「海鮮とくちゃんぽん」や390円の「夏とく冷やし麺」などの低価格戦略商品を充実させるとともに、店舗立地タイプ別にさまざまな営業施策を講じ、5S（整理・整頓・清掃・清潔・^{しつけ}躰）の徹底に取り組み、客数増加を図ってまいりました。

このような施策や3月度のTV放映効果により、当第2四半期連結累計期間の既存店客数前年同期比は108.4%となりましたが、客単価前年同期比が93.0%に低下したことにより、既存店売上高前年同期比は100.8%に留まりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高135億23百万円（前年同期比6.1%増）、営業利益2億96百万円（同48.5%増）となりました。



とんかつ事業 営業概況

とんかつ浜勝では、690円からの新ランチメニューや990円シリーズと銘打ったお手頃な価格のとんかつメニューを投入するとともに、ランチメニューを17時までご提供するなど、客数の増加を図ってまいりました。また、フレッシュ野菜を使った生ドレッシングを自社開発し、麦ごはんに発芽大麦と黒米を追加するなど、お客さまの健康志向にも積極的に応えてまいりました。

このような施策が奏功し、当第2四半期連結累計期間の既存店の対前年同期比は売上高105.2%、客数110.8%、客単価95.0%となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高44億5百万円（前年同期比4.1%増）、営業利益2億23百万円（同110.7%増）となりました。

トピックス: 食の安全・安心のために

お客さまに「食の安全・安心」をお約束するため、
常により良い品質を目指して取り組んだ結果、
佐賀工場・鳥栖工場および富士小山工場において、
ISO22000の認証を取得しました。

品質保証部の取り組み

お客さまに安心してご利用いただけるよう、徹底した品質管理を実践



リンガーハットグループが販売している商品(店舗販売・オンラインショッピング)すべてについて適正な品質を保っているか、品質保証部が確認しています。加工食材の微生物検査や、工場ラインの拭き取り調査・温度検査などを実施し、提供する商品の安全性を厳しく管理しています。検査結果が基準を満たさない場合は、原因究明を行い改善します。

そして、全店舗で行われている店長やブロックリーダー・外部機関による定期衛生検査については、全60項目にわたる基本衛生検査、商品検査、厨房内の拭き取り調査などが、定められたルールに沿って正しく実施されているかどうかをチェックしています。

また、富士小山工場では放射能検査装置を導入しています。工場に運び込まれる農作物はキャベツを中心に一日15tを超える量になりますが、それらの農作物の中に基準値を超えた残留放射能を含むものがないか、検査を行っています。

自社工場の取り組み

今後の事業展開を踏まえて安全対策をさらに強化、国内3工場にてISO22000の認証を取得

リンガーハットグループでは、海外拠点の増設および調理済み商品の店舗販売や通販・ネット販売の拡大といった今後の事業展開を踏まえ、従来の品質管理体制をさらに要求レベルの高い水準へと引き上げることを目指しています。

また、さらなる取り組みとして、工場で加工した食材・商品の品質チェックや衛生管理、店舗で開封された商品の扱い方に関するマニ



アルの整備、従業員の「食品衛生の5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰^{しつぱ})」の徹底などを行うと同時に、新たに外部の専門家の協力を得て、従業員教育を強化。客観的な視点から改めて衛生管理体制を検証・再構築するとともに、すべての従業員の「食の安全・安心」に対する意識を高めています。その結果、2012年に佐賀工場および鳥栖工場、2013年には富士小山工場においてISO22000の認証を取得しました。

食品安全マネジメントシステムの国際規格であるISO22000は、生産・物流に関するリスクや人体に影響を及ぼすリスクなどを厳しくチェックし、万一の異常に備える仕組みです。3工場においてこの認証を取得できたことにより、さらに安全・安心な商品をお届けできる体制を強化します。

従業員の「知識」と「意識」を高める研修会を実施

佐賀工場では2012年5月より、従業員教育の一環として、外部の安全衛生コンサルタントの協力を得て研修会を行っています。この研修会は、安全・安心を担う従業員の「知識」と「意識」の向上を目的とし、基本中の基本を徹底すべく毎月2回実施しています。



■ 連結業績ハイライト

連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当第2四半期 2013年8月31日 現在	前連結会計年度 2013年2月28日 現在
資産の部		
流動資産	3,005	3,080
固定資産	21,457	21,432
資産合計	24,462	24,513
負債の部		
流動負債	6,771	6,975
固定負債	7,164	7,226
負債合計	13,935	14,202
純資産の部		
純資産合計	10,527	10,310
負債及び純資産合計	24,462	24,513

連結損益計算書

(単位:百万円)

	当第2四半期 2013年3月1日から 2013年8月31日まで	前第2四半期 2012年3月1日から 2012年8月31日まで
売上高	18,140	17,253
売上原価	5,807	5,631
営業総利益	12,333	11,621
販売費及び一般管理費	11,742	11,225
営業利益	590	396
営業外収益	28	21
営業外費用	82	88
経常利益	536	330
特別利益	7	121
特別損失	17	166
法人税等	216	133
四半期純利益	315	151

※売上高にはその他の営業収入を含めています。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	当第2四半期 2013年3月1日から 2013年8月31日まで	前第2四半期 2012年3月1日から 2012年8月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	962	682
投資活動によるキャッシュ・フロー	△534	△1,192
財務活動によるキャッシュ・フロー	△873	360
現金及び現金同等物の期首残高	1,309	1,071
現金及び現金同等物の四半期末残高	867	919

■ 株主アンケート集計結果報告

ご回答率

23.8%
5,022件

前期末時点での株主の皆さまを対象にアンケートを実施させていただきました結果、ご回答率23.8%と数多くの株主さまからご回答をいただきました。ご協力誠にありがとうございました。当社では、株主アンケートを通じて、株主の皆さまとの対話促進に努め、さらなる企業価値向上に取り組んでまいります。

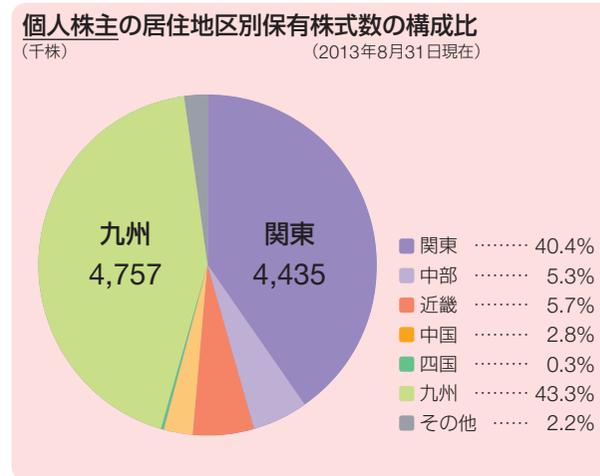
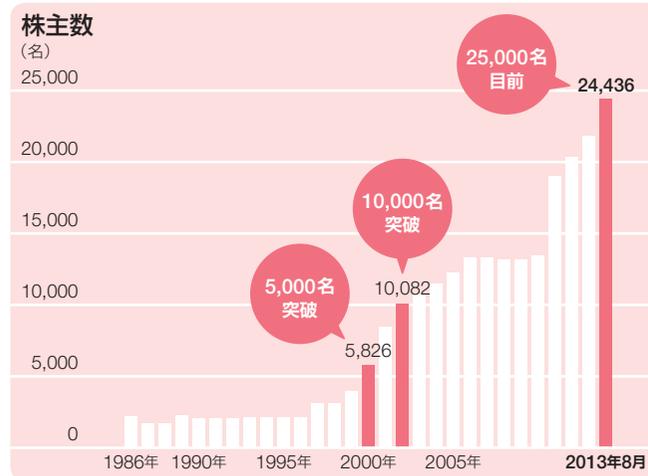
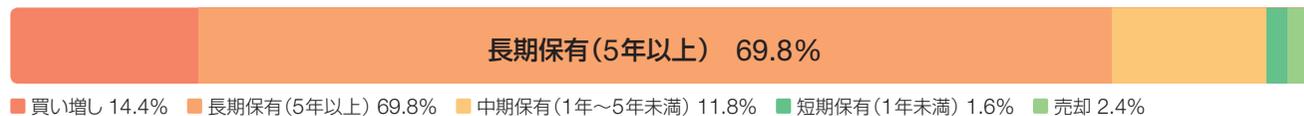
当社株式を購入時、最も重視したことをお聞かせください。



当社株式を保有して満足する点をお聞かせください。



当社株式の今後の保有方針についてお聞かせください。



会社情報 (2013年8月31日現在)

会社概要

会社名(英文名):
株式会社リンガーハット(RINGER HUT CO., LTD.)

設立:
昭和45年6月13日(創業 昭和37年7月22日)

資本金:
5,066,122,834円

主な事業内容:
長崎ちゃんぽん専門店「リンガーハット」、
とんかつ専門店「浜勝」のチェーン展開

店舗数(全637店舗):

北海道・東北地区	14店舗
関東地区	253店舗
中部・東海地区	44店舗
関西地区	35店舗
中国・四国地区	26店舗
九州・沖縄地区	257店舗
海外	8店舗

従業員数(連結ベース):
正社員/517名 リンガーメイト・スター
(パートタイマー・アルバイト等)/9,132名

お問い合わせ先:
株式会社リンガーハット 総務・法務チーム
TEL. 03-5745-8611(代表)

これまでの配当実績



株式の状況

発行可能株式総数: 46,000,000株
自己株式数: 10,684株
発行済株式総数: 22,067,972株
株主数: 24,436名

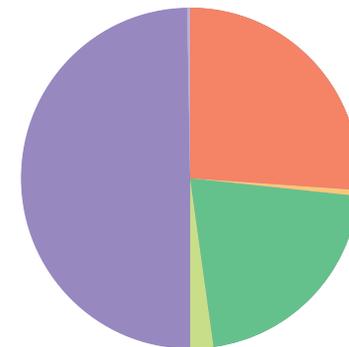
大株主一覧

	持株数(千株)	持株比率(%)
ヨネハマホールディングス有限公司	2,168	9.83
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	1,021	4.63
株式会社十八銀行	1,005	4.56
第一生命保険株式会社	629	2.85
株式会社三菱東京UFJ銀行	535	2.43
アサヒビール株式会社	527	2.39
株式会社福岡銀行	348	1.58
麒麟麦酒株式会社	332	1.51
ヤマエ久野株式会社	250	1.13
株式会社損害保険ジャパン	246	1.13

※1. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社の持株数は、証券投資信託等の信託業務に係る株式数です。
※2. 持株比率は自己株式控除後の比率です。(小数点第三位以下四捨五入)

株式分布状況

株式数別分布状況



- 金融機関 …………… 5,796,211株(26.26%)
- 金融商品取引業者 …… 129,686株(0.59%)
- その他の法人 …………… 4,629,459株(20.98%)
- 外国法人等 …………… 513,781株(2.33%)
- 個人・その他 …………… 10,988,151株(49.79%)
- 自己名義株式 …………… 10,684株(0.05%)

株主優待について

毎年2月と8月の末日現在の株主名簿に記載または記録された株主さまへ、お持ちの株数に応じて「食事ご優待券」をお贈りいたします。それぞれ5月末および11月末頃(年間2回)お贈りする予定にしています。上記「食事ご優待券」は、「リンガーハット」の店舗だけでなく「浜勝」や「長崎卓袱浜勝」(長崎市)でもご利用いただけます。なお、お近くにご利用店舗がない株主さまには、「食事ご優待券」と引き換えに自社製品をお送りいたします(ただし、引き換えは優待券5枚以上、引き換え期間は6～9月、11～1月限定とさせていただきます)。券売機店舗での「食事ご優待券」ご利用時には、食券をご購入される前に店員までお声がけください。



株主さまご所有株式数	食事ご優待券額面合計
100株以上300株未満	税込 1,050円相当(優待券2枚)
300株以上500株未満	税込 3,675円相当(優待券7枚)
500株以上1,000株未満	税込 6,300円相当(優待券12枚)
1,000株以上2,000株未満	税込 13,125円相当(優待券25枚)
2,000株以上	税込 26,250円相当(優待券50枚)

株主メモ

事業年度:	毎年3月1日～翌年2月末日
期末配当金受領株主確定日:	2月末日
中間配当金受領株主確定日:	8月末日
定時株主総会:	毎年5月開催
株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関:	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先:	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL. 0120-232-711(通話料無料)
上場証券取引所:	東京証券取引所(第1部)、 福岡証券取引所 ※証券コード8200
単元株式数:	100株
公告方法:	電子公告によりこれを行います。但し、電子公告を行うことができない事故その他やむを得ない事由が生じた時は、日本経済新聞に掲載して公告します。 ※電子公告掲載アドレス http://www.ringerhut.co.jp/

株式に関するお手続きについて

特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先
<ul style="list-style-type: none"> ■ 特別口座から一般口座への振替請求 ■ 単元未満株式の買取(買増)請求 ■ 住所・氏名等の変更 ■ 特別口座の残高照会 ■ 配当金の受領方法の指定* ■ 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ■ 支払期間経過後の配当金に関するご照会 ■ 株式事務に関する一般的なお問い合わせ 	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL. 0120-232-711(通話料無料)

*特別口座に記録された株式をご所有の株主さまは、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先
<ul style="list-style-type: none"> ■ 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ■ 支払期間経過後の配当金に関するご照会 ■ 株式事務に関する一般的なお問い合わせ 	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL. 0120-232-711(通話料無料)
<ul style="list-style-type: none"> ■ 上記以外のお手続き、ご照会等 	口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。

オンラインショップのご案内

※オンラインショップ、電話注文では、株主優待券でのお支払いはできません。

リンガーハットの味を全国へお届けします。

リンガーハットでは、全国の皆さまにリンガーハットの味を楽しんでいただくために、工場から作りたてを冷凍保存で直送します。お店で使われているものと同じ自社製麺・国産野菜を使用し、国内の自社工場生産しています。ご自宅で長崎ちゃんぽんを食べたいときや、贈りものにご利用ください。

野菜は国産野菜100%

国産野菜にこだわり季節ごとの収穫を確保するため、日本全国の農家と栽培契約をしています。



お鍋一つで簡単調理

作り方はお鍋に入れて温めるだけ。手間がかからないため、贈りものとしても喜ばれます。



保存料・合成着色料不使用

安全・安心のために、保存料・合成着色料は一切使用していません。



国内自社工場生産

食材の品質管理に重点を置き、自社工場にて生産・加工を行っています。



🏠 ご自宅用おすすめ商品



長崎ちゃんぽん
お試しセット(4食)
2,200円【送料込み】



長崎うどん
お試しセット(4食)
2,200円【送料込み】

🎁 ギフト用おすすめ商品



長崎ちゃんぽん
長崎うどんセット
2,750円
【送料1ヶ所につき700円】



長崎の味セット
2,800円
【送料1ヶ所につき700円】



野菜たっぷり
ちゃんぽん(4食)
2,800円
【送料1ヶ所につき700円】

国産野菜100%・国内生産
保存料・合成着色料不使用

ご注文方法 ※株主優待券はご利用いただけません。

1. お電話 0120-307-490

受付時間: 平日9:00~17:00

お電話でのご注文の場合、お支払いはコンビニ振替か代金引換のみとなりますので、ご了承ください。

2. インターネット

<http://www.rhk-shopping.jp/>

リンガーハットオンラインショップ

検索

パソコン、スマートフォン、携帯電話 対応

他にも
多数商品
を取り揃えて
います



株式会社リンガーハット

グループ本社 〒141-0032 東京都品川区大崎1-6-1 TOC大崎ビル14F
TEL. 03-5745-8611(代) FAX. 03-5745-8622